

代表理事挨拶

平素より、半田手延べそうめん協同組合の活動に対し、格別のご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

組合員の皆様には、日頃から半田手延べそうめんの品質向上と伝統の継承にご尽力いただくとともに、当組合の事業運営や各種活動に温かいご支援をいただいておりますことに、深く感謝申し上げます。

皆様のご協力のおかげをもちまして、半田手延べそうめんの魅力を多くの方々にお届けすることができ、地域の伝統産業としての価値を守り続けることができいております。近年は社会情勢や気候変動に加え、消費者ニーズも大きく変化しておりますが、このような先の見通せない時代だからこそ、組合員が互いに力を合わせ、半田手延べそうめんの伝統を守りながら、さらなる品質向上とブランド価値の発信に取り組んでいくことが重要であると考えております。

2月には、中小企業診断士の森先生、地域団体商標取得のお世話になりました徳島県発明協会の青木様、徳島県中小企業団体中央会の岡崎様のご指導のもと、組合員の皆様を対象にアンケートを実施いたしました。お忙しい中、多くの皆様にご協力いただき、率直で貴重なご意見をお寄せいただきましたことに、心より感謝申し上げます。

その結果をもとに、半田手延べそうめんを取り巻く現状や課題について改めて整理と分析を行ないました。アンケートからは、生産や販売、後継者問題など、私たちがこれから向き合っていかなければならない課題が見えてきました。一方で、長年受け継がれてきた製麺技術や品質の高さ、そして半田そうめんならではの太さとコシといった、私たちが誇るべき大きな強みも改めて確認することができました。

そして今夜は、短期から中期を見据えた組合のビジョンを掲げ、その実現に向けた具体的なアクションプランについて、皆様にお示ししていく所存です。

組合員の皆様とともに知恵を出し合い、半田手延べそうめんのさらなる発展とブランド価値の向上に取り組んでまいりたいと考えておりますので、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和8年 3月 16日

半田手延べそうめん協同組合 代表理事 北室淳子